

平成16年度事業計画

(1) 事業方針

本協会は、1977年（昭和52年）に設立以来、世界に開かれた神奈川、世界と結ぶ神奈川を目指し、市民レベルの国際交流・協力活動を支援する中核組織として、国際社会で活躍する人材の育成、NGOへの資金助成、国際理解教育教材の作成等の事業を展開してきた。

21世紀を迎え、開発・人権・環境保全などの地球的規模の課題の解決が大きくクローズアップされるとともに、県内においては、外国籍県民が増加するなか、異なる文化的背景を持つ人々が共に暮らす地域社会づくりが求められている。

前年度に県立地球市民かながわプラザの施設運営を含めた全事業を受託し、学習センター機能の拡充を図った。

本年度は、館外貸出教材を用いた地球市民学習の広域的展開に着手するとともに、当協会がこれまで培ってきたNGOや外国籍県民とのネットワークを活かし、多文化共生の地域社会づくりに向けた調査事業を実施する。また、民際協力基金等を通じて、NGOへの支援と協働を一層充実させる。経営面では、収益事業を着実に実施するとともに、関係諸機関との連携による助成事業や共催事業の拡充に努める。

(2) 重点事業

○情報提供・相談センター事業

インターネットを通じて、協会・プラザ事業や県内のNGO情報をタイムリーに提供する。また、地球市民学習をテーマとする学習相談が増加している現状に対応するため、ITを活用して教材情報を積極的に発信する。

本年度は、昨年度に「地球市民学習リソースセンター機能充実」事業の一環として収集した海外の地球市民学習教材情報のホームページを充実させる。また、本県の友好省道州等へ留学中の学生及び県内在住の留学生を、異文化理解の架け橋となる「親善大使」に委嘱し、大使からのレポートを当協会のホームページを通じて発信する。

○学習センター事業

開発・環境・人権等の地球規模の課題の解決に向けて、地域から行動する「地球市民」の育成を図るため、一般県民やNGOなど対象者のニーズに即した多様な学習機会を提供する。

本年度は、国際理解を目的とする館外貸出用教材「カレーキット（仮称）」を学校等の教育機関へ貸し出し、地球市民学習の広域的展開を図る。また、プラザ展示物等の施設資源を活用し、学校における総合学習の実施をふまえ、校外学習の受入を積極的に推進する。

○サポート・ネットワーク事業

NGOや県内市町村国際交流協会、教育関係機関等との協働・協力関係を一層進め、広域的で多様なネットワークを構築する。

本年度は、プラザにおけるNGOの拠点機能を強化するため、昨年度に新設した民際協力基金「NGO等協働事業」枠を活用し、NGOとの協働事業を着実に推進する。また、多言語情報を外国籍県民に確実に届ける施策を充実させるため、外国籍県民支援NGOとのネットワークを活かして、多言語の流通に係わる調査研究事業を実施する。

情報提供・相談センター事業

1 インターネット運営事業

(1) 協会ホームページ運営

協会の組織・沿革、及び協会が主催する諸事業の紹介、及び多言語関連情報や地球市民学習に関する情報を発信する。

(2) 親善大使レポートの発信(新)

県の友好省道州等へ留学中の学生、及び県内在住の留学生を「親善大使」に委嘱し、大使からのレポートを当協会のホームページを通じて発信することを通じて、本県と友好省道州等の市民間の相互理解を深める。

(3) プラザホームページ運営【受託】

プラザ施設の利用案内やプラザ事業の紹介、及び校外学習の受入等に関する情報を発信する。

(4) メールマガジン発行

神奈川で活動する国際交流団体やボランティアグループ等が主催するイベント情報、ボランティア募集情報等を収集し、配信する。

発行 毎月第2・4週

対象 国際交流団体、ボランティア団体、自治体、教員 等

2 情報誌発行事業

(1) 協会ニュース発行

国際交流・協力に関わる様々な情報や協会事業を広く県民および会員に紹介することにより、国際交流・協力活動に対する理解を深める。

発行 年6回

部数 各6,000部

配布先 協会会員、県内行政機関、NGO等関係機関 等

(2) 地球市民レポート発行【受託】

プラザの施設・各種事業や地球市民学習に役立つ情報を掲載した「地球市民レポート」を発行する。

発行 年3回

部数 各10,000部

配布先 学校、教育関係機関、国際交流機関 等

3 相談事業

(1) 国際交流・協力相談事業

NGO、ボランティアグループ、外国籍県民等を対象に、情報提供及び相談を行う。

○NGO関連情報（助成金制度・ODA等）の収集・提供・相談

○多言語情報と関連NGOに係わる情報の収集・提供・相談

(2)地球市民学習相談事業

「総合的な学習の時間」の導入に伴い、「地球市民学習」に関する相談が増加していることを受け、教員向けのパンフレットを作成するとともに、企画相談、講師紹介等を行う。

- 学習プログラムの企画協力
- 講師紹介・派遣
- パンフレットの作成・配布

4 ライブラリー事業

(1)情報フォーラム運営事業【受託】

地球市民学習や国際交流・協力活動などに関する図書資料・雑誌、ニュースレター等を収集整備し、NGOや県民に対して情報提供する。

- 図書資料や新聞、雑誌、ニュースレター、視聴覚資料等の収集・提供
- 「地球市民学習・日本語教材コーナー」の運営
- 「国際協力プラザコーナー」の運営
- JICAや青年海外協力隊などの資料コーナーの運営
- 多言語生活関連資料の充実とホームページ上でのリストの公開

(2)映像ライブラリー運営事業【受託】

地球規模の課題や国際交流・協力活動などに関する図書を収集整備し、貸出を行う。また、ビデオやDVD等の映像資料を収集整備し、視聴ブースで提供する。

- 図書の収集・貸出
- ビデオソフトの収集・提供

学習センター事業

1 プラザ展示運営事業

(1)常設展示室等運営【受託】

展示室内の展示物の管理を行うとともに、各展示室内において来館者に対する展示案内を実施する。

(2)留学生トークタイム【受託】

こどもの国際理解展示室の再現家屋等を用い、アジアや南米等からの留学生などが生活文化の紹介等を行い、展示案内の充実を図る。

- | | |
|-----|---------------|
| 日 程 | 日曜日 |
| 会 場 | こどもの国際理解展示室 等 |

(3)民族音楽ワークショップ【受託】

こどもの国際理解展示室の民族楽器の紹介、模範演奏、参加者の体験演奏等を通じて、音楽を通じた国際理解のさらなる促進を図る。

- | | |
|-----|-------------|
| 日 程 | 年4回 |
| 会 場 | こどもの国際理解展示室 |

(4)子ども地球市民クラブ【受託】

夏休み、春休みに、楽器づくりや民族楽器演奏などを楽しみながら国際理解のきっかけづくりとなるワークショップを実施する。

日 程 平成16年8月（3日間）
平成17年3月（2日間）
会 場 プラザホール、企画展示室 等

(5)ファンタジープログラム【受託】

子どもたちの自由な感性を引き出し、表現活動を通して様々な子どもたちが交流しながら国際理解を深める。

ア 季節イベント

各季節ごとに、その季節にちなんだゲームや造形遊びを行う。

日 程 年3回
会 場 こどもファンタジー展示室

イ 五感をみがく表現プログラム

展示室内の非日常的な空間の中で、子どもたちの想像力を膨らませ豊かな感性を引き出しながら、表現することの楽しさを体験させる。

日 程 年7回
会 場 こどもファンタジー展示室、創作スタジオ 等

ウ あーすぷらざ探検隊（講座制表現プログラム）

継続的かつ段階的に、異年齢の子どもたちが一緒にさまざまな表現活動を行っていくことで、自らの考える力や感じる力を実感させる。

日 程 年6回
会 場 常設展示室、プラザホール 等

エ アートと環境

子どもたちが身近な環境に親しむことで環境問題を考えるきっかけとするとともに、創造活動を行うことにより豊かな感性を育むため、いたち川周辺の土等を「絵の具」として使用し、作品を作るワークショップを実施する。

日 程 ワークショップ 年4回（春、夏、秋、冬）
作品展示会 3月 1週間程度
会 場 いたち川周辺、ワークショップルーム、企画展示室 等

(6)展示ボランティアシステム運営【受託】

市民参加型のプラザ運営を進めるため、展示ボランティアを募集し、研修の機会を提供する。また、展示ボランティアによる展示の案内や各種プログラムを実施する。

募 集	募集 4～5月
選 考	選考 6月（基礎研修実施後に採用）
研 修	基礎研修3日間程度、専門研修10日程度
活動内容	展示案内、室内の安全管理、展示物の整理作業補助、校外学習補助、留学生トークタイムの補助（こどもの国際理解展示室担当）、ファンタジープログラム補助（ファンタジー展示室担当）

(7) 展示企画事業【受託】

- ア 「ブルガリアの美術高校生による 平和への祈り 絵画展」及び「One Heart One World NHKハート展」の併設展
- ブルガリアの美術高校生が「平和へのメッセージ」をテーマに描いた作品を展示し、平和について考える。
 - 障害のある人が日常生活の中で感じた事を綴った詩と、さまざまな分野で活躍している著名人がその詩から感じ取ったものを表現したコラボレーションアートとを展示する。
- 日 程 平成16年6月 20日間程度
会 場 企画展示室

- イ 「パレスチナ難民の半世紀～国連が支える難民の暮らし～」
- 第一次中東戦争で家や生活の糧を失ったパレスチナ難民の暮らしの様子を写真等で紹介し、地球的規模の課題のひとつである「難民」について考える。
- 日 程 平成16年7～8月 30日間程度
会 場 企画展示室

- ウ 「世界大風呂敷展～布で包むものと心～」
- 風呂敷は日本固有のものという従来のイメージを払拭した世界の包み布と冠婚葬祭、儀礼など人々の心や信仰と深く結びついた、その多様な文化を紹介することで、国際理解を深める。
- 日 程 平成16年10月 20日間程度
会 場 企画展示室

2 地球市民学習支援事業

(1) 校外学習受入事業【受託】

地球市民学習を推進するため、幼稚園、小・中・高等学校等からの校外学習の受入を行う。

- 内 容 ○教員からの校外学習相談への対応
○プラザ施設を活用した体験的な国際理解教育事業等の実施
- 実施時期 通年

(2) 総合学習等対応用資料作成事業【受託】

常設展示室内の展示と来館者（主に小・中学生等）を結ぶツールを開発し、「総合的な学習の時間」を使ったプラザの利用を促進する。

(3) 地球市民学習教材開発事業

「総合的な学習の時間」の創設に伴い、小・中学校でニーズが高まっている「地球市民学習」の教材を発行する。平成14、15年度に制作した教材のシリーズ化を目指し、NGO関係者、教育関係者等に意見を聴きながら教材開発を進める。

- 内 容 プラザ国際理解展示室に関連したクラフト教材
印刷・発行 平成17年2月

(4) 地球市民学習教材貸出事業(新)

学校等の教育関係機関に対して館外貸出教材「カレーキット（仮称）」の貸出しを行い、地球市民学習の広域的展開を図る。

3 地球市民学習指導者養成講座開催事業

(1)地球市民学習リーダーセミナー

県内のNGO、教育関係者等を対象に、地球市民学習の取り組みに必要な専門的な情報と具体的なノウハウを提供し、地球市民学習の担い手となるリーダーを養成する。

講座数 全7回

会場 会議室、ワークショップルーム 等

(2)コミュニケーション能力開発セミナー

子どもたちが地球市民意識を育み、豊かな感性や自己表現力を身につけ、多様な人々や異文化を受け入れる力をもてるよう、NGO、教員等を対象に、指導するリーダーの養成講座を実施する。

日程 平成16年7～8月（全4回）

会場 創作スタジオ、ワークショップルーム、常設展示室 等

4 多文化理解セミナー事業

(1)ことばと文化セミナー

多様な言語や文化に触れ、理解を深めるきっかけ作りとしての講座を開講する。また、県内の外国籍住民の文化を紹介し、交流する機会を設けることで、相互理解を深める。

内容 ○アジア、アフリカ、南米の言語や文化に関するトーク

○楽器や舞踏等の体験

○各国料理講座

○留学生による語学講座の開催

各コース 全3～12回

会場 研修室、料理室、淵野辺・国際学生会館

(2)食と暮らしの体験セミナー【受託】

子どもたちを中心に、「食」を通じ、食と暮らしとの関わりや、風土・文化の多様性等を学ぶとともに、外国籍の人々との交流を図る。

講座数 年5回程度

会場 料理室、ワークショップルーム

(3)絵本で知る世界の国々【受託】

東欧・ロシア・中東諸国で出版され、日本語訳された絵本を展示し、ブックトークにより国際理解を深める。

日程 平成16年7月（6日間程度）

会場 企画展示室

(4)地球規模の課題に関するセミナー【受託】

地球規模の課題のひとつである「難民」をテーマとしたNGO等の講演や写真等の展示を行う。

日程 平成16年8月

会場 会議室、ワークショップルーム

(5) プラザ国別スペシャルデー【受託】

異文化理解を深めるため、国際協力団体との共催により国別スペシャルデーを実施する。

日 程	平成16年10月
対象国	ネパール
会 場	プラザホール、こどもの国際理解展示室 等
共 催	ネパリ・バザーロ

(6) あーすシアター上映会【受託】

多文化理解を促進するため、プラザ映像ホールにおいて、海外の民族文化や自然を紹介する映画会を実施する。

日 程	毎月1回
-----	------

(7) 英会話講座

国際交流・協力の担い手の育成と、異文化コミュニケーション能力を高めるため、英会話講座を開催する。

内 容	2期（4月～、10月～） 13クラス（基礎、初級、中級、上級） 各18回 淵野辺・英会話講座
	2期（5月～、11月～） 1クラス（初級） 各10回
会 場	研修室 淵野辺・国際学生会館／研修室

5 地球市民意識啓発事業

(1) スタディ・ツアー（ピースメッセンジャーかながわ）

現在の国際社会が直面する地球的規模の課題を考えるために、スタディ・ツアーを実施する。

実施時期	平成17年3月中旬 1週間程度
訪 問 先	カンボジア王国
活動内容	県内の青年を、アジア地域の国際協力現場やNGOの活動現場に派遣する。
対 象	県内に在住、在学、在勤する18才以上25才未満の青年15人
参 考	財団法人 みずほ国際交流奨学財団との共催により実施

(2) 地域事業推進事業

県内の国連地域組織が行う国連平和思想の普及事業に対して助成し、地域の特性を生かした平和に関わる活動を促進する。

(3) 広報紙「国連かながわ」発行

国連の活動や役割を普及啓発するため、広報紙「国連かながわ」を発行する。

発 行	年1回 8,000部
-----	------------

(4) 国際理解・国際協力ポスター作文等コンテスト

国際理解・国際協力活動など、国連をテーマとした（ポスター、作文、主張）作品を募集し、子どもたち等の地球的諸課題に対する理解を深め、地域での取り組みの促進を図る。

募集期間 平成16年5月～9月（審査会9月、表彰式12月）

対象 ポスター 小・中・高校生及び一般

作文 中学生

主張 高校生

展示 企画展示室（12月）

(5) 市民活動交流事業

神奈川県と友好提携を結んでいるアメリカ・メリーランド州から、州政府の協力を得て英会話講座の専門講師を招聘し、メリーランド州の地域文化を紹介する。また、招聘講師の日本文化や社会に関する研究活動を支援する。

招聘期間 平成16年9月～平成17年8月

招聘人数 1人

6 ビエンナーレ国際児童画展開催等【受託】

絵画を通じて、子どもたちの夢と創造力を育み、神奈川の子どもたちに世界を、世界の子どもたちに神奈川を紹介し、国際理解と国際文化交流の推進を図る。

内容 本年度は、第13回展（平成17年4月に展覧会実施予定）の作品募集、審査を行う。

サポート・ネットワーク事業

1 国際協力基金事業

(1) 国際協力基金助成事業

「かながわ国際協力基金」の運用益を活用し、NGOが行う国際活動に対し助成し支援する。

内容 申請受付（春期）平成16年4月～5月

（秋期）平成16年10月～11月

対象事業 開発途上国での協力活動、外国籍県民支援に関する活動、NGOの人材育成を図るための活動等

(2) 国際協力基金NGO等協働事業

NGO等と協働事業を実施することにより、NGO等の育成を図る。

内容 申請受付 随時

対象事業 外国籍県民支援に関する活動、国際協力活動の担い手の育成等

(3) 国際協力基金普及・啓発事業

県民参加によってNGO活動を支える「かながわ国際協力基金」の意義、役割について一般の理解を促進し、基金を拡充するための寄付金募集を行う。

○基金拡大キャンペーンの実施やバザーの開催

○助成事業を紹介するためのパネルの作成

○ニュースレター『地球の風』の発行（4,000部）

2 NGO等ネットワーク事業

(1)地球市民フォーラム【受託】

難民、貧困等の地球規模の課題について、県民、NGOが集い、国際協力活動への参加の動機づけを図り、ネットワークを広げる。

テーマ 貧困や紛争の犠牲になる世界の子どもたちの現状
日 程 平成17年1月
会 場 プラザホール、会議室 等

(2)あーすフェスタかながわ2004

多文化共生社会の実現に向けた異文化理解の促進を目的に、シンポジウムや民族芸能ステージ、ワールドバザールなどを内容とする総合イベントを開催する。

日 程 平成16年5月
会 場 地球市民かながわプラザ全館、リリスホール
内 容 ○日本語スピーチフォーラム
○あーすミュージック&ダンスフェスタ
○民族文化の紹介展示
○多文化体験料理教室
○民族衣装のファッションショー
○ワールドバザール
○世界屋台村 等

(3)パートナーシップ事業

地域の国際化やグローバルな課題（開発・環境・人権等）の解決に取り組む県内のNGO、自治体、教育機関等の連携・ネットワークを広げることを目的に、フォーラムを開催する。

テーマ 外国籍児童生徒の学習等への支援
日 程 平成17年2月
会 場 会議室 等

(4)県内国際交流協会連絡協議会開催事業

県内の国際交流協会間の情報の共有化と団体相互の連携・協力を目的に連絡会議と研修会を開催し、市町村協会職員の人材育成を図る。

参加団体 市町村国際交流協会（19団体）

3 プラザ市民活動支援事業

(1)市民団体企画支援事業【受託】

市民団体等が実施する事業のうち、プラザの設立趣旨に合致する事業に対し、企画、広報、会場提供等の支援を行う。

「おはなし会」

地域のこどもたちが異文化にふれあい、多文化理解を深めることを目的に、海外絵本の読み聞かせ、パネルシアター、紙芝居、おはなし、手あそびなどを組み合わせ対象年齢（親子0歳～3歳、4歳以上）に応じて実施する。

日 程 毎木曜日
会 場 ワークショップルーム

(2) 団体等共催事業

ア 横浜市立学校総合文化祭「第23回横浜学生英語祭」(中学生の部)
横浜市立中学校連合文化祭の行事として、英語指導助手(AET)と英語を使いながら互いの文化の理解力を養う。

日 程 平成16年8月
会 場 プラザホール
主 催 横浜市立学校総合文化祭合同実行委員会

イ 神奈川県中学校美術展

美術を通して県内中学生の情操を養い、造形活動を愛好する心を育むとともに、その交流を深め、もって豊かな人間形成に資する。

日 時 平成16年9月
会 場 企画展示室
主 催 神奈川県公立中学校教育研究美術部会

ウ 国際教育研究セミナー

外国人児童・生徒の増加に伴う、小・中学校の受け入れ体制の整備や教材づくり、保護者とのコミュニケーション、日本語指導などの現状について理解を深める。

日 程 平成16年11月
会 場 会議室 等
主 催 神奈川県国際理解教育研究協議会

エ ワンコイン・チャリティーコンサート

県立神奈川総合高等学校の生徒がプラザで学習した成果を発表する場としてチャリティーコンサートを実施する。また、コンサートで集まった寄付金は、学校へ行けない外国のこども達の支援のために提供する。

日 程 平成17年2月
会 場 プラザホール
主 催 県立神奈川総合高等学校

(3) 市民交流・活動支援事業【受託】

プラザを利用するNGO等の地球市民学習や国際交流・協力活動の拠点として、情報提供や相談を行うとともに、活動場所の提供や機器の貸与などの支援を行う。

- フォーラムスペースの運営
- 作業コーナー内のロッカー、印刷機等の貸出
- NGO等の情報交換のための広報ボードの提供

4 NGO等共同研究事業

地域の国際化をめぐる課題の解決を図るため、NGO関係者、研究者、教育機関の職員等を構成員とする検討委員会を設置し、共同研究を行う。昨年度は、「グローバル教育と多文化共生教育のインターフェイス」をテーマに実施した。本年度は、以下の研究テーマで調査研究を行うとともに、調査結果を広く共有するためのフォーラムを開催する。

研究テーマ 多言語情報の流通をめぐる状況把握と将来展望
フォーラム開催日 平成17年2月

5 地域日本語コーディネーター研修事業

地域で日本語教育や外国籍児童生徒の学習支援に携わるNGOスタッフ、日本語指導協力者等を対象に、外国籍児童生徒のいる家族の教育・生活課題の解決に向けて、NGOと学校・地域の公的機関の橋渡し役となるコーディネーターを養成する。

開催時期 平成17年3月
会場 県内（県央部を予定）

6 会員交流事業

本協会の設立趣旨に賛同する会員の制度があり、募集の強化を図っている。その会員の参加意識の向上と協会事業への参加を促進するため、会員を対象とした各種事業を実施する。

- 会員のつどい開催（海外技術研修員や留学生との交流を含む）
- 映画会等イベントの実施

7 地球市民かながわプラザ管理事業【受託】

建物概要：鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階地上5階建て面積
12,470平方メートル（専有部分のみ）

施設概要：5階 常設展示室（こどもファンタジー展示室、こどもの国際理解展示室、国際平和展示室、映像ホール）

3階 企画展示室

2階 プラザホール、情報フォーラム、映像ライブラリー

1階 会議室、研修室、創作スタジオ、料理室、保育室、ラウンジ

8 国際学生会館運営事業

県内私費留学生等に対する支援策として、良好な住宅を提供する。また、地域での国際理解の促進を図るため、留学生等と地域住民との交流事業を実施する。

(1)国際学生会館管理事業

内容 神奈川国際学生会館・白根の運営

- ・所在地 横浜市旭区白根4-24-3
- ・居室数 44室（留学生40室、一般学生4室）
- ・入居料 23,000円
- ・総面積 985.39㎡（RC4階）

神奈川国際学生会館・淵野辺の運営

- ・所在地 相模原市鹿沼台1-10-21
- ・居室数 84室（留学生77室、一般学生7室）
- ・入居料 25,000円
- ・総面積 3,147.53㎡（SRC地下1階・地上7階）

(2)地域交流事業

- 内 容 白根学生会館
- ・ガーデン・パーティーの開催（7月）
 - ・年末交流会の開催（12月）
- 淵野辺学生会館
- ・留学生による語学講座（年2回）
 - ・淵野辺銀河まつりへの参加（7月）
 - ・留学生と市民のつどいの開催（10月）
 - ・年末交流会の開催（12月）

9 国際研修センター運営事業【受託】

(1)海外技術研修員受入事業

神奈川県が招聘する開発途上国からの技術研修員に対し、日常における生活指導を行うほか、基礎日本語の集中講座を開講するとともに、日本の生活や文化の理解を目的とした課外活動を実施する。

内 容	受入期間	平成16年8月～平成17年3月
	人 員	8人
	生活指導	生活オリエンテーション等の実施
	日本語研修	平成16年9月
	技術研修	平成16年10月～平成17年3月

(2)国際研修センター管理事業

神奈川県が招聘する海外技術研修員、私費留学生、国際交流・協力事業関係者等に、良好な住宅を提供するため国際研修センターを管理する。また、研修員等と県内国際交流関係団体及び地域住民との積極的な交流を図るため交流会等を開催する。

ア 施設の維持管理

- ・所在地 横浜市旭区中尾2-6-1
- ・総面積 3,582.25㎡（RC地下1階・地上4階）
- ・宿泊可能人数 60名

イ 交流事業

- 「センター・デー」の開催（11月）
各国の紹介展示、研修員によるパフォーマンス、料理教室、留学生トークなど。
- 地域の学校との交流
「総合的な学習の時間」の一環として、近隣小学校等からの要請に応じ、研修員や留学生との交流。

◎ **本郷台駅前縣市等合同施設管理組合事業(特別会計)【受託】**

神奈川県と横浜市などの合築施設のため、神奈川県立地球市民かながわプラザ、横浜市栄区民文化センター、自治総合研究センター及び市町村研修センターの4施設で組織された「本郷台駅前縣市等合同施設管理組合」から、共用部分の管理業務を受託する。

○建物の概要

建物名称：本郷台駅前縣市等合同施設

建物構造：鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階地上5階建て

建物規模：28,713平方メートル

設置者：神奈川県、横浜市、(財)神奈川県市町村振興協会

○管理組合

区分所有者の三者で構成される組合で、建物の共用部分（アトリウム、トイレ、廊下、アプローチデッキ等、7,081平方メートル）を管理する組合。

平成16年度収支予算

平成16年4月1日～平成17年3月31日

1 収入の部

(単位 千円)

科 目	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増 減	備 考
一 般 会 計	644,290	704,897	60,607	
基本財産運用収入	6,906	9,239	2,333	
基本財産利息収入	6,906	9,239	2,333	年間平均運用利率低下(2.73% 2.04%)
会費収入	7,100	6,950	150	
協会会費収入	4,100	3,950	150	
国連関係会費収入	3,000	3,000	0	
事業収入	15,803	13,837	1,966	
受講料収入	15,803	13,837	1,966	
英会話講座受講料	(12,793)	(11,908)	(885)	
ことばと文化セミナー受講料	(3,010)	(1,929)	(1,081)	
国際学生会館運営収入	37,863	37,082	781	
入居料収入	36,037	36,037	0	
利用料等収入	1,826	1,045	781	入居者インターネット利用料収入、等
補助金等収入	575,973	634,707	58,734	
国際交流協会運営費等補助金収入	87,050	91,825	4,775	人件費抑制、光熱水費、等
国際学生会館運営費補助金収入	40,500	40,500	0	
(財)日本国連協会補助金収入	113	113	0	
(財)自治体国際化協会補助金収入	2,000	1,500	500	NGO等共同研究事業
受託料収入	446,310	500,769	54,459	
地球市民かながわプラザ事業費	(167,395)	(176,517)	(9,122)	人件費抑制、等
地球市民かながわプラザ管理事業費	(200,554)	(222,766)	(22,212)	人件費抑制、等
国際研修センター管理費	(64,117)	(64,047)	(70)	
海外技術研修員受入事業費	(14,244)	(37,439)	(23,195)	招聘研修員人数減、期間短縮
雑収入	645	811	166	
特定預金取崩収入	0	2,271	2,271	
地球市民学習リソースセンター機能充実事業特定預金取崩収入	0	2,271	2,271	平成14年度、平成15年度事業終了
民際協力基金特別会計	15,500	15,500	0	
民際協力基金寄付金収入	4,000	4,000	0	
民際協力基金運用収入	9,670	9,670	0	
特定預金取崩収入	1,830	1,830	0	
本郷台駅前区市等合同施設管理組合特別会計	201,090	202,370	1,280	
本郷台駅前区市等合同施設管理組合受託料収入	201,090	202,370	1,280	光熱水費の減、等
合 計	860,880	922,767	61,887	

2 支出の部

(単位 千円)

科 目		本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増 減	備 考
一 般 会 計		644,290	704,897	60,607	
国際 交流 協会 運 営 費	事業費	80,037	82,090	2,053	
	情報・相談センター事業費	2,645	3,245	600	
	情報・相談事業費	2,645	3,245	600	
	地球市民学習事業費	12,161	13,454	1,293	
	平和意識啓発事業費	2,826	2,609	217	
	地球市民意識醸成事業費	9,335	10,845	1,510	2ヶ年事業(リズ-センター)終了、等
	サポート・ネットワーク事業費	2,545	1,817	728	
	ネットワーク事業費	2,545	1,817	728	
	人件費	62,686	63,574	888	
	管理費	39,415	44,291	4,876	
	人件費	34,752	38,011	3,259	人件費抑制、等
	管理事務費	4,663	6,280	1,617	光熱水費の減
	特定預金支出	165	165	0	
	退職給与引当金支出	15	15	0	
	地球市民学習教材預金支出	150	150	0	
小 計	119,617	126,546	6,929		
国際 学 生 会 館 運 営 費	事業費	1,509	1,509	0	
	施設維持管理費	62,206	62,056	150	
	管理事務費	14,648	14,017	631	
	人件費	13,946	13,315	631	
	管理事務費	702	702	0	
	小 計	78,363	77,582	781	
受 託 事 業 費	地球市民かながわプラザ事業費	167,395	176,517	9,122	
	事業費	47,255	48,325	1,070	
	情報・相談(ライブラリ-)事業費	23,688	23,883	195	
	地球市民学習事業費	23,567	24,442	875	
	管理事務費	120,140	128,192	8,052	人件費抑制、等
	地球市民かながわプラザ管理事業費	200,554	222,766	22,212	
	運営費	61,645	80,225	18,580	人件費抑制、等
	施設維持管理費	138,909	142,541	3,632	業務委託内容の見直しによる減、等
	国際研修センター管理費	64,117	64,047	70	
	海外技術研修員受入事業費	14,244	37,439	23,195	招聘研修員人数減、期間短縮
小 計	446,310	500,769	54,459		
民際協力基金特別会計		15,500	15,500	0	
民際協力基金積立預金支出	4,000	4,000	0		
民際協力基金助成事業費	9,000	9,000	0		
N G O等協働事業費	500	500	0		
民際協力基金普及・啓発事業費	2,000	2,000	0		
本郷台駅前県市等合同施設管理組合特別会計		201,090	202,370	1,280	
共用施設維持管理費	194,041	194,831	790		
管理事務費	7,049	7,539	490		
合 計		860,880	922,767	61,887	